

竹井ようこ通信

都議会議員
都議会立憲民主党幹事長

竹井ようこ
たけい

つながって、
ささえあう東京へ
小平からはじめよう

生活都市東京を取り戻す!「人」を最優先し、
東京・小平に住む人を支えその暮らしを守り抜きます

私は、人権を尊重し、多様性を認め、お互いに支えあう社会、誰しものがその人らしく生きられる東京を目指し活動してきました。困難を抱える方、スタートラインにすら立てない方に手を差し伸べ、格差と分断を是正し、皆さんの暮らしを底上げしていくことが政治の役割であると考えています。健全で優しく強い東京を皆さんとともに作っていきましょう!

竹井ようこ プロフィール

- 小平市仲町在住
- 家族:夫、長男、長女、柴犬
- 趣味:ポッチャ、スポーツ観戦(ラグビー、バスケットボール、ラクロス、野球など)、音楽鑑賞、歌を歌うこと
- 資格:防災士、二級知的財産管理技能士、中学校・高等学校教諭免許状(英語)
- 小平市ポッチャ協会副会長
- 滋賀県生まれ、名古屋育ち、南山大学外国語学部英米学科卒業
- NTTコミュニケーションズ(株)社員
ベルギー駐在、企画、法務などに従事
- 2015年 4月 小平市議会議員選挙にて当選
- 2019年 4月 2期目当選
- 2021年 7月 東京都議会議員選挙にて当選
- 2024年 8月 都議会立憲民主党幹事長に就任
- 2024年 11月 マニフェスト大賞優秀賞受賞
- 「3歳児検診問診票に『吃音』項目追加で吃音を理解し早期受診へ(超党派議員ネットワーク)」



竹井ようこ 🔍 検索



都議会立憲民主党と竹井ようこが実現!! (抜粋)

子どもたちの育ちと学びを支える

●小中学校給食費無償化

- 高校生等の医療費助成
- 私立高校授業料無償化
- 保育料無償化
- 東京都版こども手当(「018サポート」として月額5,000円給付)



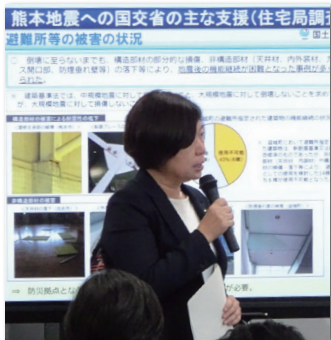
労働環境や人権を守る

- カスタマーハラスメント防止条例制定
- 東京都社会的責任調達指針の策定(労働の価値に見合った賃金の支払い)
- 東京都版パートナーシップ制度
- 東京都男女平等参画基本条例の改正(女性の審議会委員の任用を進める)
- 手話言語条例、障害者情報コミュニケーション条例(超党派で議論、議員提出条例が全会一致で成立)



命を守る防災、救急

- 避難生活の環境改善に向けた取り組みを推進(避難所での個室テント、暖かい食事、衛生的なトイレ等災害関連死をなくす)
- 新耐震基準の木造住宅への耐震化助成
- 多摩の防災拠点、立川防災センターの建て替え決定、東京消防庁多摩指揮隊新設
- 救急隊の増強



小平市民の声を
都議会へ



都立公園の整備

- ▶小金井公園やグリーンロード等の危険箇所改善

視覚障害者の皆さんからの声を形に

- ▶点字ブロック、音響式信号機、エスコートゾーン等の設置完了

小平駅西側の踏切の改善を

- ▶計画では「鉄道立体化以外での対策」と位置付けているが地域の声を聴いて計画自体を見直しをするよう求める

駅のホームドア設置

- ▶小平駅、花小金井駅から新設予定

がん患者へのサポート

- ▶がん患者のアピアランスケアに助成金

都議会自民党の裏金問題が発覚

国に続き都議会でも自民党の政治資金パーティーの「中抜き」「裏金」問題が発覚しました。

「裏金議員」全員の参考人招致を行い徹底した真相究明が肝要です。

不公平な英語スピーキングテストの受験活用は中止するべき

不受験者には「推定点」を与えるのは不公平。機器不具合で再受験者が昨年の4倍になったことも要検証。

都庁を照らすのではなく都民の暮らしに光を

プロジェクションマッピングは税金(48億円)投入ではなく民間活用するべき。

お台場の噴水は不要

ODAIBAファウンテンの26億円は市民の生活に回すべき。

都合の悪い数字は闇の中へ

長期ビジョン(2020年)で策定した2040年代の出生率目標「2.07」は2025年ビジョンではこっそり削除。



いまこそ
「熟議の都議会」を

「竹井ようこ」事務所

TEL 042-313-4005 FAX 042-313-4004

お気軽にお立ち寄りください

東京都小平市小川町2丁目1828 宮寺ピロツテ
(西武多摩湖線青梅街道駅下車東側目の前です!)

Email info@takeiyoko.com WEB http://www.takeiyoko.com



WEBサイト

応援しています



衆議院議員
末松義規

東京・生活者
ネットワーク

連合東京

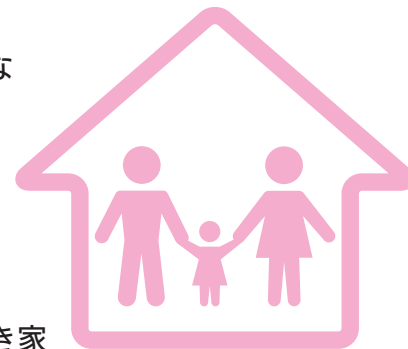
小平市議会議員
フォーラム小平



「人」を最優先し、東京・小平に住む人を支え その暮らしを守りぬきます

1 その人らしく安心して暮らし、働けるまち

- 家賃高騰対策
 - ・住まいの確保はもっともベーシックな生活保障必要とする全ての人への家賃補助制度を創設
 - ・子育て世代などが手頃な価格で住むことができる(アフォーダブル)住宅の供給を促進
 - ・投資目的の不動産購入の規制や、空き家対策の強化、既存住宅の供給の流通活性化などで住宅価格や家賃の高騰抑制
- (今夏の水道基本料金無償に加え)1年間水道料金50%カット



事務コストが少なく公平性・即効性が高い

2 子ども、若者の未来が輝くまち

- 教育の完全無償化と質の向上で、格差の再生産を防ぐ
- 不登校児童生徒支援拡充。学びの多様化学校の設置促進
- スクールカウンセラーの配置拡充などで不登校、いじめ防止徹底
- 教員の負担を軽減し、児童・生徒と向き合う時間を確保
- 学校の安全対策を強化(不審者侵入を防ぐ)
- 子育て支援施策の徹底検証とブラッシュアップ
- 英語スピーキングテスト(ESAT-J)は公平性・公正性が確保できないことから、都立高入試への活用を中止
- 児童相談所の人員を増やし、心理診断や医学診断などの専門家の積極的活用など体制を強化
- 審議会に「若者」枠の設定
- 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
- 子どもたちに日本文化・伝統芸能、また、平和・人権問題の理解促進



3 高齢者、障害者を孤独にしないまち

- 「おひとりさま」問題にもっと光を
単身中高年の課題を洗い出し、支援
特に中高年単身女性の格差や貧困問題に取り組む
- 単身高齢者が直面する介護施設・病院への入所時の課題や精神的
不安を取り除く「単身高齢者サポート」を充実し、孤立死をなくす
- 高齢者や障害者、医療的ケア児、高次脳機能障害などケアを
必要とする方の「家族が介護するのは当たり前」という意識から
脱却し、ケアラーを理解し支える社会へと転換
- 高齢者、障害者の移動支援の充実
- 障害者の一般就労や適性に応じた就労経験支援
- 障害者に対するハードソフト両面のバリアフリー化
(情報のバリアフリー化を含む)
- 医療的ケアが必要な児童生徒の
学習機会の拡充、看護師の確保
- 障害の有無や年齢性別に
かかわらず皆で楽しめる
ボッチャなどのユニバーサル
スポーツを推進
- 介護人材・保育人材の処遇改善



4 環境快適都市・小平へ

- 市民に愛される小平のグリーンロードや玉川上水を
はじめとした自然と都市農業を守り、食の地産地消を促進
- PFASやマイクロプラスチックなどについて都が責任をもって調査を
行い市民の不安を軽減
- 鈴木遺跡を市と連携し保全と活用



糸あやつり人形一糸座

もっとやります！ 物価高騰対策

暮らしの底上げ、
応援します

- ①家賃補助制度新設!
- ②(今夏の水道基本料金無償に加え)
水道料金を1年間50%カット
- ③中小零細企業の賃上げ原資の確保などで徹底支援!



東京政策2025
小平ミーティングで
頂いたご意見も
政策にしました



23区との格差をなくす!!三多摩格差解消